

## スズキ、インド・オートエキスポへの出品概要



「Concept FUTURO-e」(コンセプト・フュートウロ・イー)

スズキ株式会社のインド四輪子会社マルチ・スズキ・インド社及び二輪子会社スズキ・モーターサイクル・インド社は、2020年2月5日からインド・デリー近郊で開催されている「オートエキスポ2020\*」に以下の内容で出品する。デザイン性、利便性のみならず、環境性能の向上に取り組むことで、インドの四輪車・二輪車市場の持続可能な発展に寄与したいと考えるスズキグループの姿勢をアピールする。

※プレスデー:2月5~6日、一般公開日:2月7~12日。

### ●マルチ・スズキ・インド社 出品内容 (四輪車)

マルチ・スズキ・インド社は、クーペとSUVを融合させたEVのコンセプトモデル「**Concept FUTURO-e**」(コンセプト・フュートウロ・イー)を参考出品する。若者が求める力強く刺激的なデザインを人気のSUVセグメントで表現することで、マルチ・スズキ社が考える新しい時代のクルマのスタイルを提案する。

この他、インド市場で要望が多かったガソリンエンジンを搭載し、4月から始まる新しい排ガス規制(BS6)に対応した主力コンパクトSUV「**ビターラ プレッツァ**」や、SUVテイストを強めた新デザインのプレミアムコンパクトカー「**イグニス**」など、合わせて17台の四輪車に加え、「ジクサー」や「バークマン・ストリート」などの二輪車3台も出品する。

### ●スズキ・モーターサイクル・インド社 出品内容 (二輪車)

スズキ・モーターサイクル・インド社は、インドで生産する国内向け完成車モデルを全てBS6対応車として出品する。主力スクーターの「**アクセス125**」をはじめ、「MotoGP」参戦マシン「**GSX-RR**」と、スポーツバイク「**ジクサー250**」やスクーター「**バークマン・ストリート**」のMotoGPカラーモデルを参考出品するなど、合わせて23台の二輪車を出品する。